

2021年3月期 決算説明会資料



不二ラテックス株式会社

2021年3月期 決算概況

2022年3月期第2四半期

決算速報

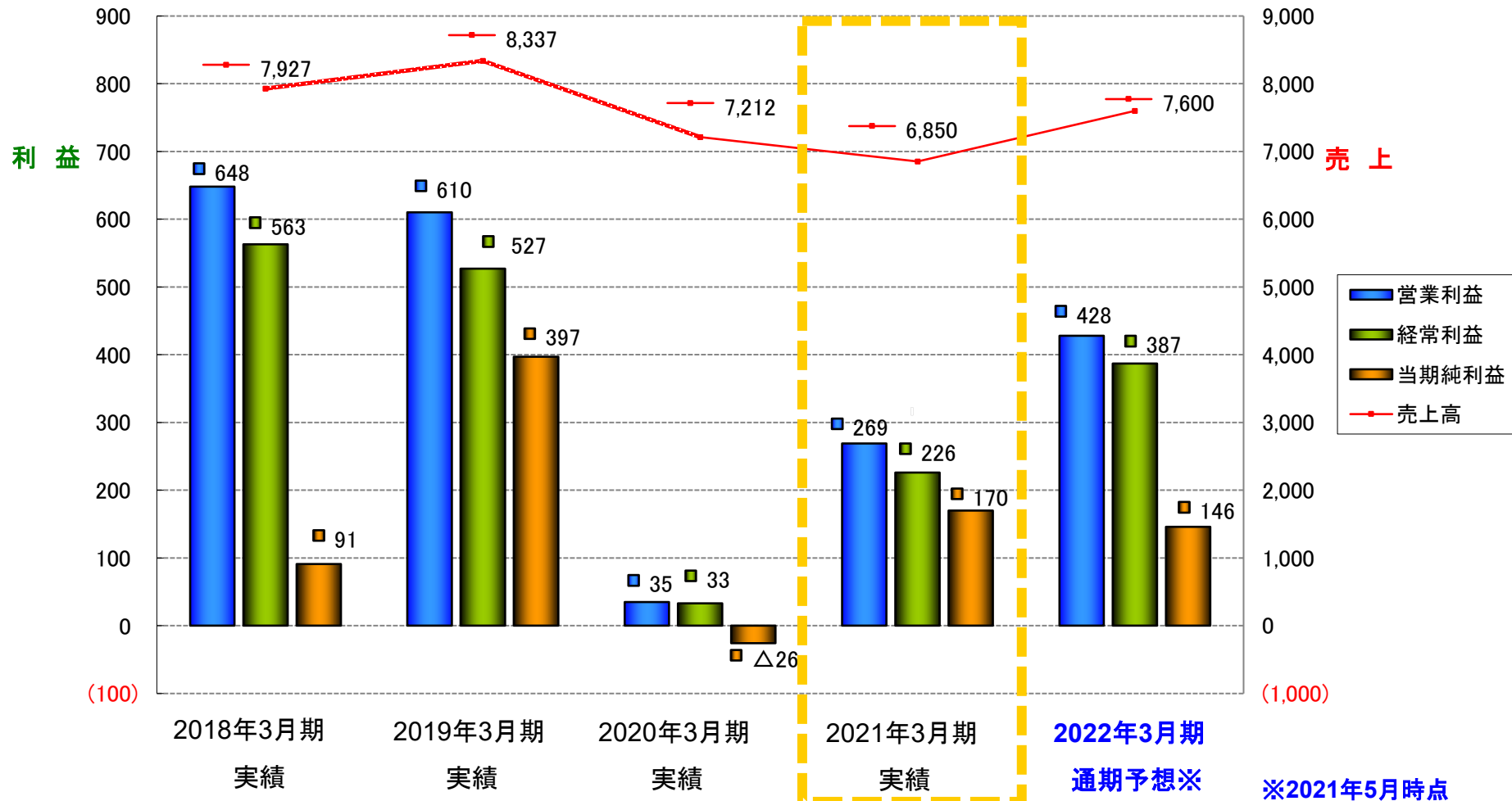
管理本部 本部長
金原 辰弥

2021年3月期 決算概況

売上高・利益推移

全 社

〔単位：百万円〕



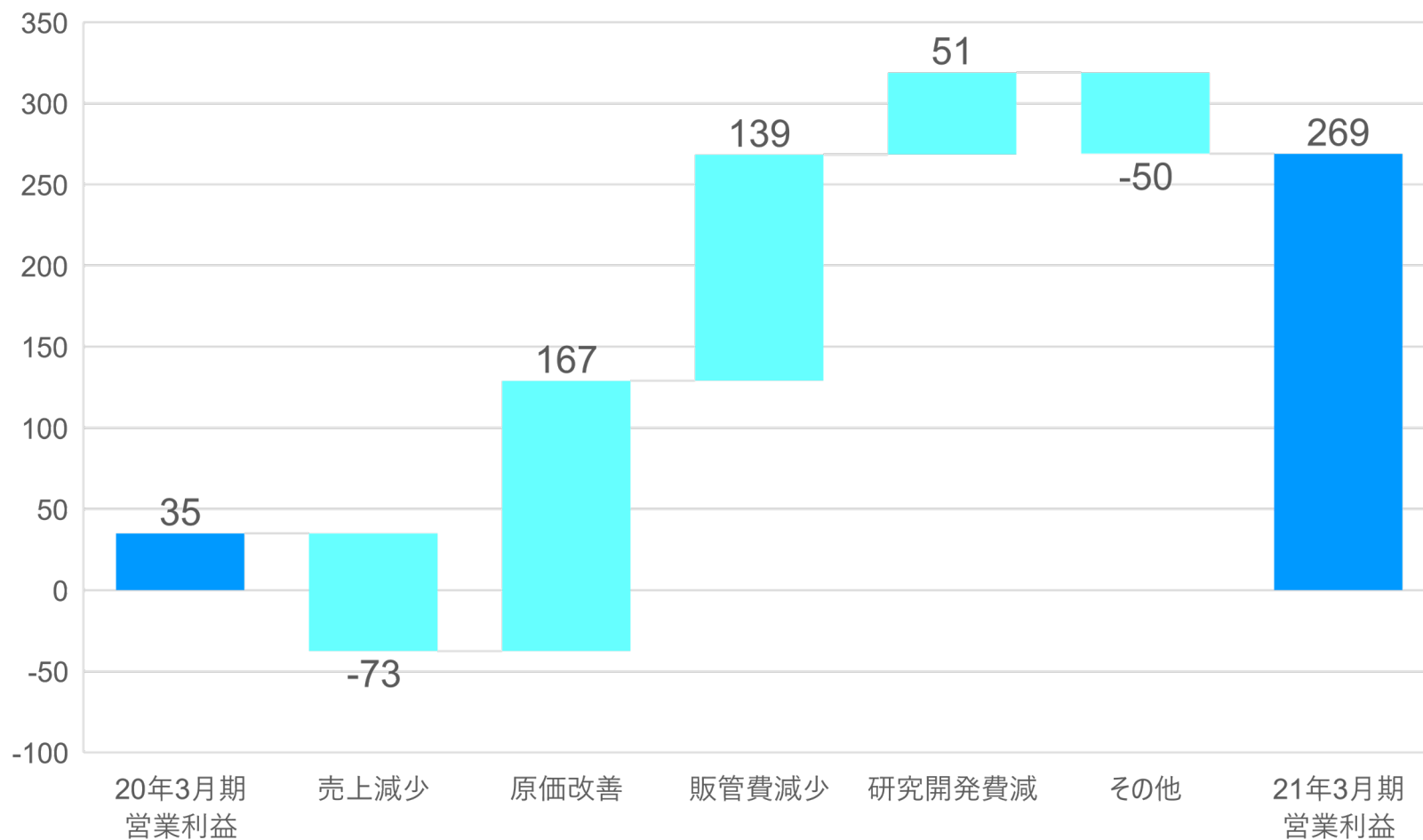
2021年3月期 業績の概況

- 新型コロナウイルス感染症の影響受けるも、原価率改善と経費削減により減収増益
- 売上減少に伴う営業利益減 $\Delta 72$ 百万円
 原価率改善に伴う営業利益増 $+167$ 百万円
 販管費削減に伴う営業利益増 $+139$ 百万円
 } により234百万円の営業利益増
- 営業外収益や特別損益の特殊要因剥落等により196百万円の当期純利益増

〔単位:百万円〕	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期			
	金額	対売上高比率	金額	対売上高比率	金額	対売上高比率	計画比増減率	前年比増減率
売上高	8,337	100.0%	7,212	100.0%	6,850	100.0%	0.7%	-5.0%
売上総利益	2,047	24.6%	1,442	20.0%	1,536	22.4%	7.0%	6.5%
営業利益	610	7.3%	35	0.5%	269	3.9%	71.3%	668.6%
経常利益	527	6.3%	33	0.5%	226	3.3%	156.8%	584.8%
当期純利益	397	4.8%	$\Delta 26$	-0.4%	170	2.5%	178.7%	-

2021年3月期営業利益増減(前年度差)

単位:百万円



事業セグメント別 売上高・セグメント利益

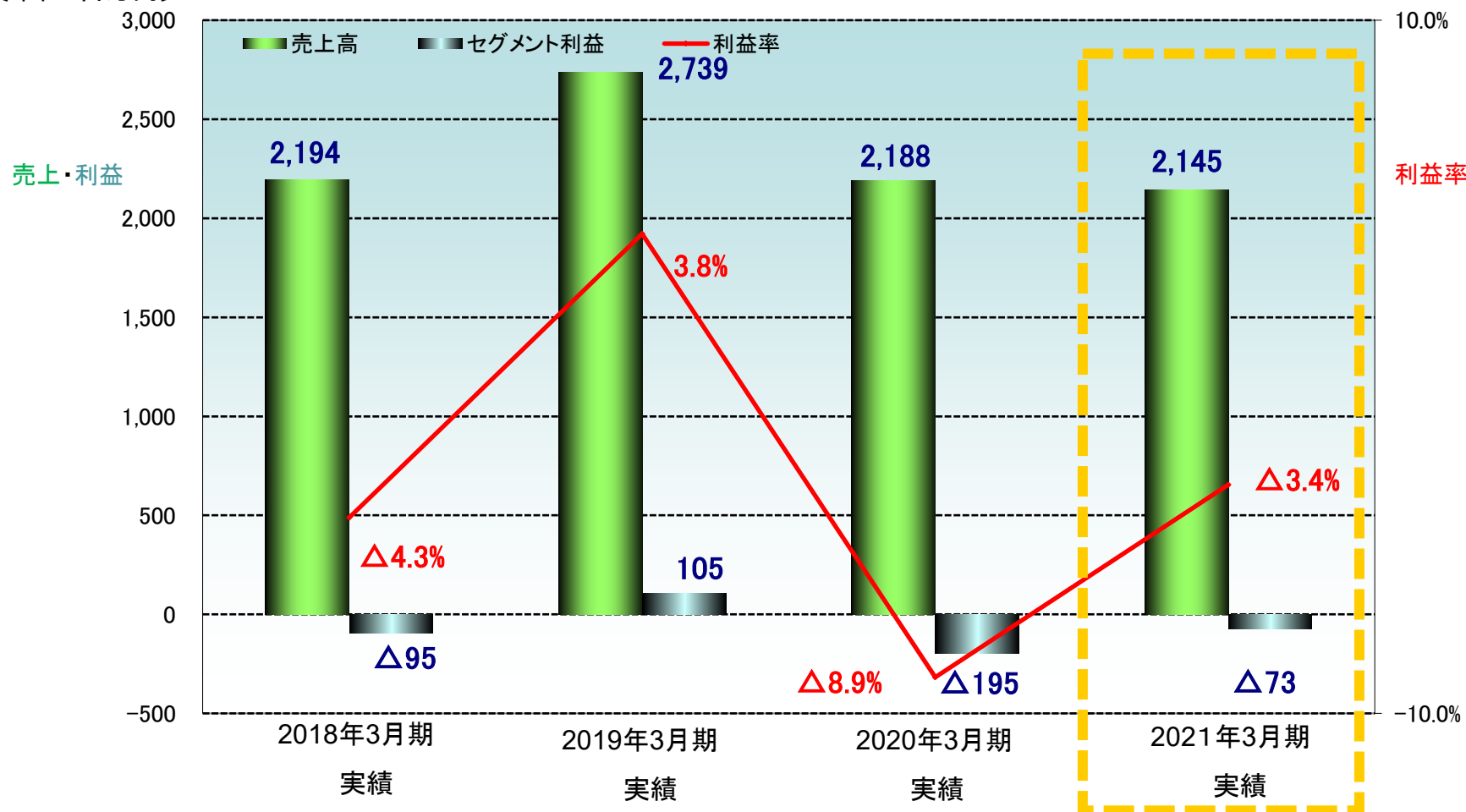
〔単位：百万円〕

事業セグメント		2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	前期比 増減
医療機器事業	売上高	2,739	2,188	2,145	-42
	セグメント利益	105	△195	△73	122
精密機器事業	売上高	4,984	4,428	4,200	-228
	セグメント利益	931	686	731	44
SP事業	売上高	483	422	310	-112
	セグメント利益	21	△8	△29	-21
食品容器事業	売上高	129	173	194	21
	セグメント利益	29	33	76	43
連結合計	売上高	8,337	7,212	6,850	-362
	セグメント利益	610	35	269	233

医療機器事業 売上高・セグメント利益

医療機器事業

〔単位：百万円〕



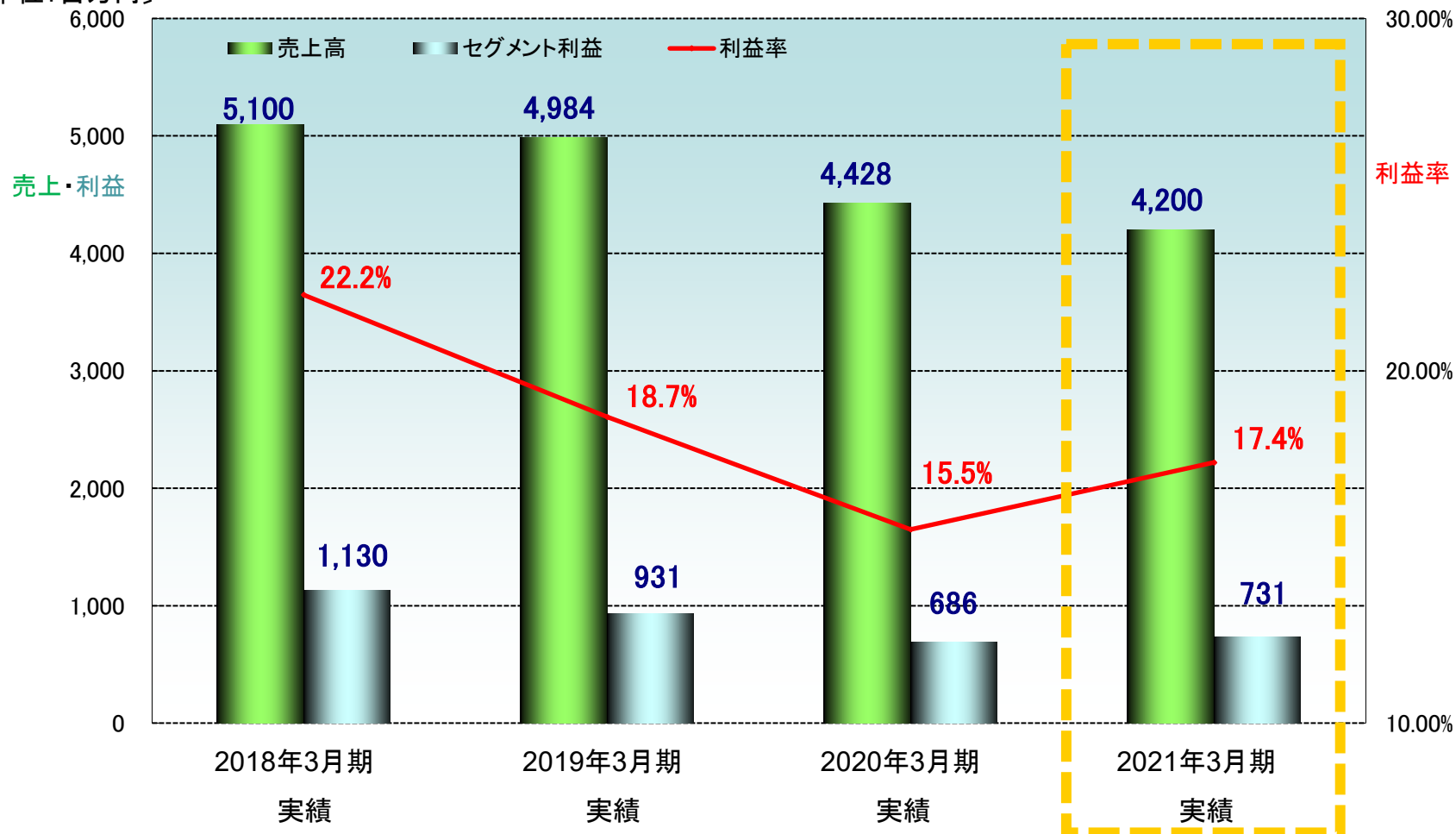
医療機器事業について

- 売上高は前同期比1.9%減収、セグメント利益は73百万円の損失
- コンドーム市場は縮小傾向 価格2極化と新素材製品シェア上昇続く
- 新素材コンドーム「SKYN」は市場に認知され定番化、売上好調
- コンドーム売上高は国内好調、輸出は海外景気低迷し減収
- 海外販売 主に上期の中国市場低迷の影響大きく、減収
- メディカル製品はコロナ禍検査症例数減少響き、減収
- 設備更新・改造でコスト改善・増産に一定の効果も利益寄与は途上
- 栃木千塚工場移転10月より開始、稼働上がるも回収は途上

精密機器事業 売上高・セグメント利益

精密機器事業

〔単位：百万円〕



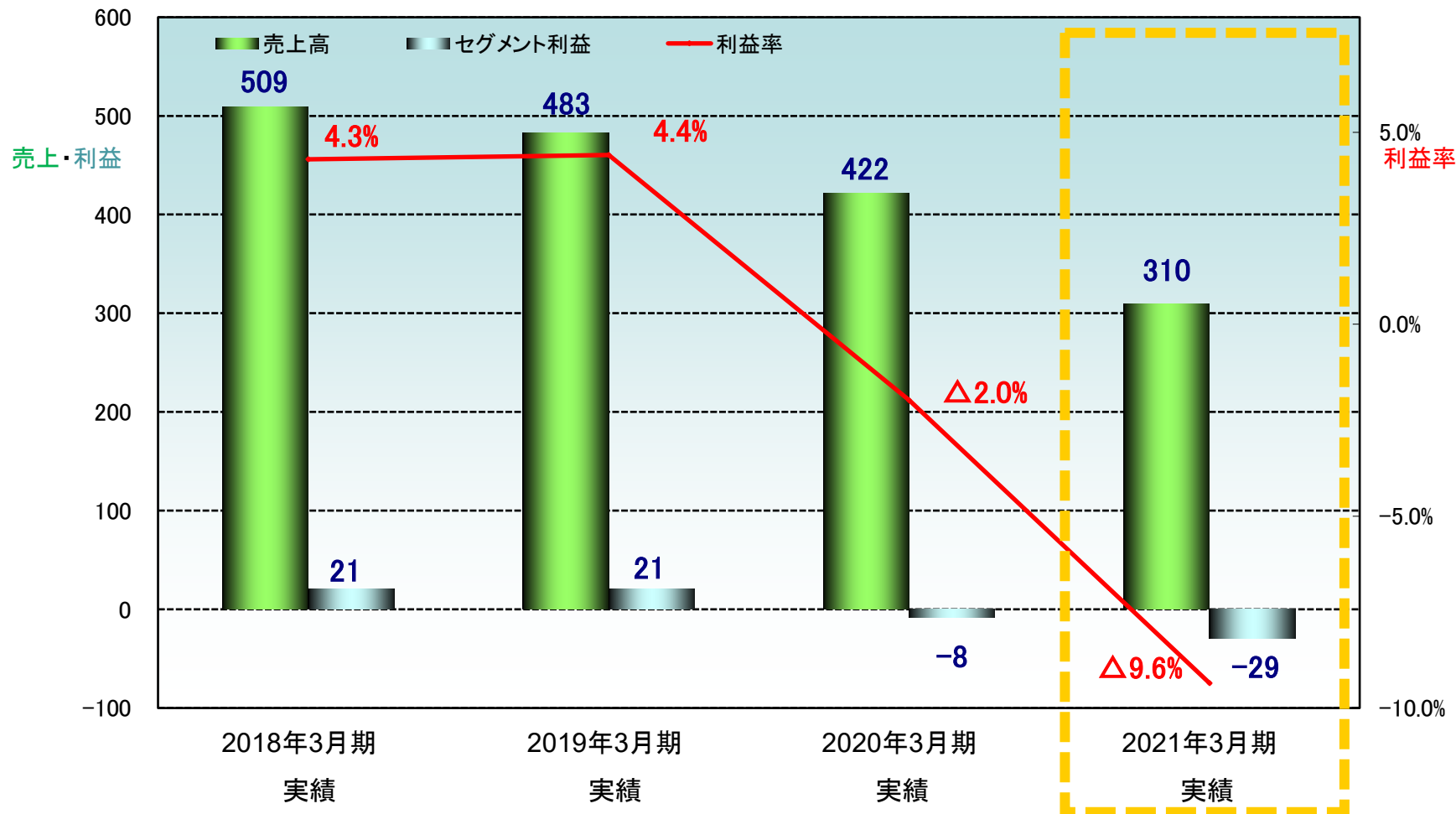
精密機器事業について

- 売上高は前年同期比5.2%減収、セグメント利益は6.5%増益
- 国内売上高5.3%減、海外売上高5.9%減
- 国内市場は住宅設備関連は若干減少、生産設備関連は横這い
- 家電は巣ごもり需要により増加、複合機及び建機関連は大幅減収
- 国内・海外共に第3四半期後半以降は受注及び売上が急回復
- 海外欧州向けは巣ごもり需要増加により受注増。
- 欧州新規大手代理店との取引開始。

SP事業 売上高・セグメント利益

SP事業

〔単位:百万円〕



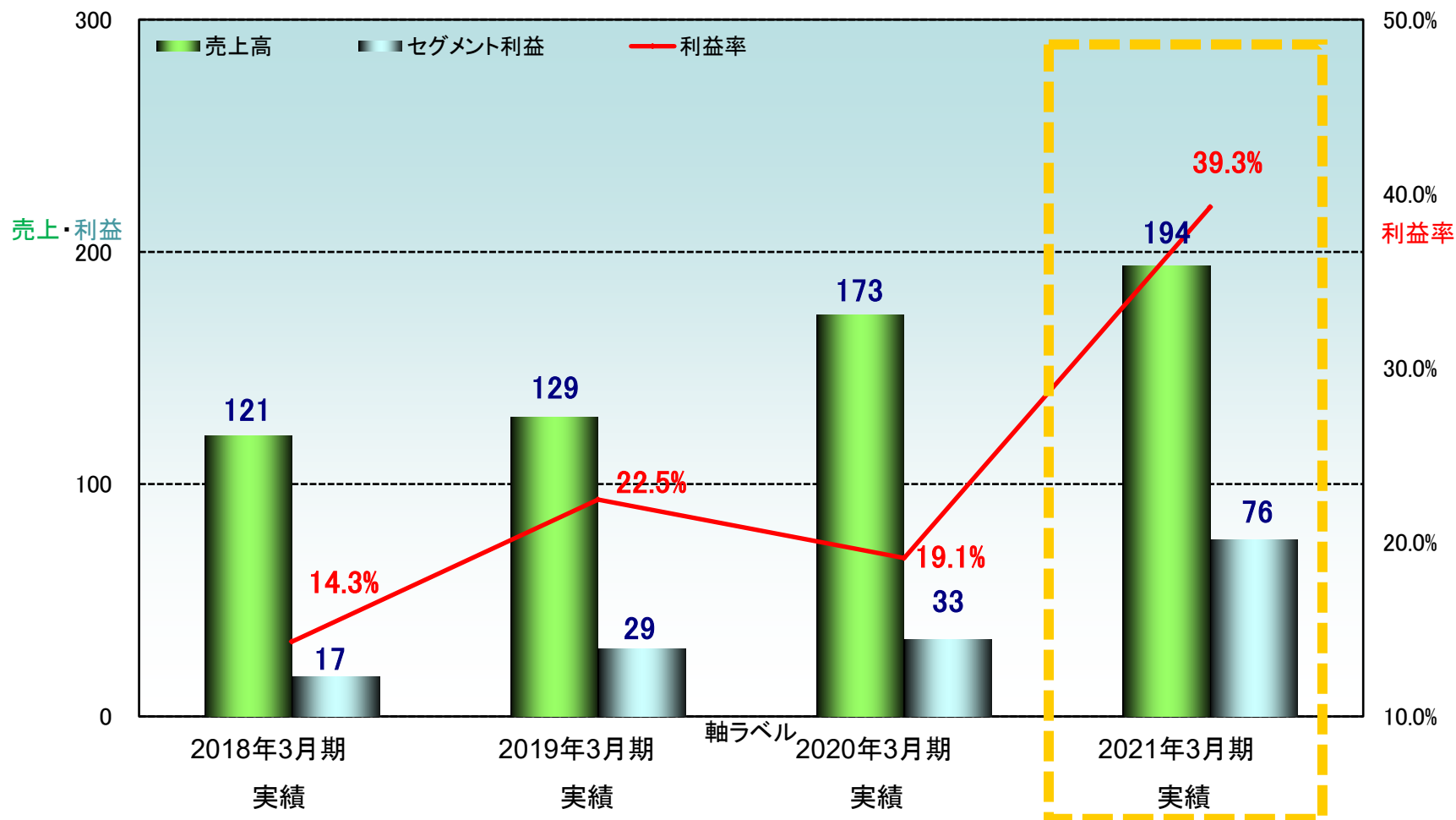
SP事業について

- 売上高は前年比26.5%減収、セグメント利益は損失計上
- 緊急事態宣言により広告・販促活動・イベントは自粛傾向
- 主力のゴム風船、フィルムバルーンとも苦戦
- 脱ヘリウムガス新企画商品の本格展開は利益貢献
- イベント自粛影響で資産回転率下降、減損処理実施

食品容器事業 売上高・セグメント利益

食品容器事業

[単位:百万円]



食品容器事業について

- 売上高は前年比12.5%増収、セグメント利益は131.2%増益
- 緊急事態宣言による中食需要伸長の影響で受注増
- 海外向けの受注も好調に推移し、増収増益

2021年3月期 貸借対照表

■ 固定資産の償却が進み資産は減少、自己資本比率は2%上昇

〔単位:百万円〕

	19/3	20/3	21/3	20/3比 増 減
流 動 資 産 合 計	6,551	5,919	6,131	211
固 定 資 産 合 計	7,008	6,734	6,303	-431
資 産 合 計	13,567	12,659	12,437	-222
負 債 合 計	10,326	9,542	9,132	-409
純 資 産 合 計	3,240	3,117	3,304	187
負 債 純 資 産 合 計	13,567	12,659	12,437	-222

2021年3月期キャッシュ・フローの状況

- 利益増と大型投資一巡によりFCFは大幅増加、有利子負債は減少

〔単位：百万円〕	19/3	20/3	21/3	20/3比 増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	291	439	705	+173
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,045	△514	△111	+403
フリー・キャッシュ・フロー（FCF）	△1,753	△74	594	+669
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,071	△315	△450	-134
現金及び現金同等物期末残高	1,571	1,174	1,320	+145

主な指標推移

〔単位:百万円〕

指 標	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3 (計画)
設備投資額	1,423	2,750	337	80	640
減価償却費	392	391	493	476	580
研究開発費	275	278	262	211	250
有利子負債	5,118	7,712	7,621	7,274	6,700
従業員数(パート含) 〔人〕	399	389	374	361	375

2022年3月期 第2四半期 決算速報

2022年3月期 第2四半期決算速報

- 好調な業績を第2四半期も維持し、対前年/対計画比で共に増収増益
- 国内・海外の精密機器事業が、好調な受注を背景に全体を牽引
- 連結営業利益では特に原価率改善の効果が大きく、販管費増を吸収し、営業利益/経常利益ともにコロナ前(2019/3期2Q)の水準を回復

〔単位:百万円〕	2019/3期 第2Q		2020/3期 第2Q		2021/3期 第2Q		2022/3期 第2Q			
	金 額	対売上高 比率	金 額	対売上高 比率	金 額	対売上高 比率	金 額	対売上高 比率	計画比 増減率	前年比 増減率
売 上 高	4,124	100.0%	3,739	100.0%	3,212	100.0%	4,112	100.0%	9.1%	－
売上総利益	1,047	25.4%	770	20.6%	651	20.3%	1,088	26.5%	22.7%	－
営業利益	326	7.9%	41	1.1%	21	0.7%	425	10.3%	111.5%	－
経常利益	313	7.6%	61	1.7%	7	0.2%	408	9.9%	113.9%	－
当期純利益	227	5.5%	48	1.3%	8	0.3%	213	5.2%	302.9%	－

「収益認識に関する会計基準」等を今期より適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年の増減率は記載しておりません。

事業セグメント別 売上高・セグメント利益

〔単位：百万円〕

事業セグメント		19/3期 第2Q	20/3期 第2Q	21/3期 第2Q	22/3期 第2Q	前期比 増 減
医療機器事業	売上高	1,348	1,137	1,073	1,143	－
	セグメント利益	44	△86	△107	△24	－
精密機器事業	売上高	2,457	2,318	1,900	2,696	－
	セグメント利益	487	363	311	671	－
SP事業	売上高	252	195	115	167	－
	セグメント利益	12	△1	△19	△5	－
食品容器事業	売上高	66	88	122	104	－
	セグメント利益	17	14	52	15	－
連結合計	売上高	4,124	3,739	3,212	4,112	－
	セグメント利益	326	41	21	425	－

2022年3月期 計画と経営戦略

代表取締役社長
伊 藤 研 二

第4次新中期経営計画

基本方針：経営基盤の強化

第3次新中計にて投資した投資効果を引き出す

(単位 百万円)

＜連結＞	2021年 3月期 計画	2021年 3月期 実績	2022年 3月期 計画	今期修正予想 (11月5日発表)	2023年 3月期 計画
売上高	6,800	6,850	7,600	7,850	8,300
営業利益	157	269	428	580	600
営業利益率	2.3%	3.9%	5.6%	7.4%	7.2%
海外売上高比率	14%	12.2%	20%	－	25%

第74期 会社方針

第74期 会社方針(2021年4月～2022年3月)

A. 医療機器事業の再構築

B. 経営基盤の強化

売上計画: 78.5億円 (76.0億円※)

営業利益: 5.8億円 (4.3億円※)

※当初(21年5月)計画

※第3次新中期経営計画にて投資した投資効果を引き出す

2022年3月期業績見通し（連結）

	2022年3月期 計画			修正計画 (11月5日発表)		
	金額	売上高 割合	対前年 増減率	金額	売上高 割合	増減額
売上高	7,600	100%	—	7,850	100%	250
営業利益	428	5.6%	—	580	7.4%	152
経常利益	387	5.0%	—	540	6.9%	153
当期純利益	146	1.9%	—	230	2.9%	84

「収益認識に関する会計基準」等を今期より適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年の増減率は記載しておりません。

セグメント別実績・計画（個別）

〔単位：百万円、％〕

	売 上 高				営 業 利 益			
	2021/3 実 績	2022/3 計 画	増 減	2022/3 修正計画	2021/3 実 績	2022/3 計 画	増 減	2022/3 修正計画
医療機器	2,061	2,270	209	2,200	△194	75	269	△185
精密機器	4,172	4,500	328	5,030	451	305	-146	775
S P	310	500	190	370	△47	5	52	△14
食品容器	194	200	6	200	62	50	-12	28
合 計	6,739	7,470	731	7,800	272	435	163	604

■売上・利益状況

- ・新素材ポリイソプレン製コンドーム“SKYN”売上好調
- ・天然ゴムアレルギーフリー対応新素材プローブカバー堅調
- ・体外診断薬売上好調
- ・コンドーム低利益製品構成率高く、利益低迷
- ・栃木千塚工場の減価償却費計上も安定生産が伴わず、利益低迷

■市場・環境動向

- ・日本のコンドーム市場は数量面で縮小傾向トレンド
- ・高機能製品へのシフトが加速
- ・コロナ禍で病院検査症例数減少
- ・天然ゴムアレルギー対応需要継続

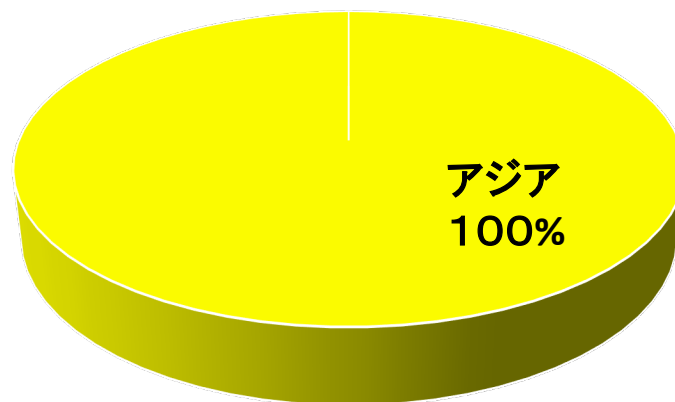
- 新設備稼働による生産性向上
- 低利益製品群統廃合による利益率改善
- 戦略製品シェア拡大
 - 気持ちいいは素材で変わるFUJILATTEシリーズ
 - 天然ゴムアレルギー対応新素材プロブカバー
 - 体外診断薬ウーマンチェックシリーズ
 - ハイエンド製品メーカーへの脱皮

■現状

- ・薄型コンドーム
アジア市場に浸透
- ・アジア製の薄型コンドーム
競合製品として市場に進出



2021年3月期 地域別売上構成比率

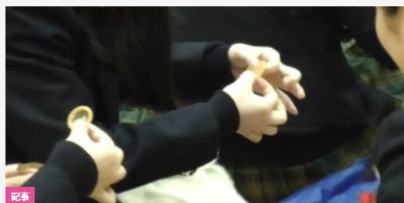


■戦略

- ・現地有力ブランドとの協働を図る
⇒薄型コンドームブランドOEM及び小売企業PB供給強化



新着情報



記事
コンドーム伝道師が、「SKYN」を使って教える「エイズを通じて「性」と「生」を考える講演会」～後編～



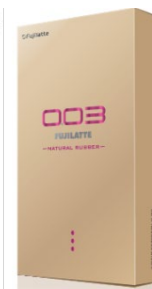
記事
コンドーム伝道師が、「SKYN」を使って教える「エイズを通じて「性」と「生」を考える講演会」～前編～



コラム
【事後レポート】大学生カップルのコンドームに対する考え方は変わったのか？



コラム
Z世代のホンネを知れちゃ！「コンドームとの向き合い方」をテーマにした女子大生座談会を実施！





新やわらか **iR素材** 使用で「ふたりで気持ちいい」

やわらかい

手のひら

iR素材

ウレタン

タイヤ

硬い

JIS K6253を参考にゴム硬度形状タイプAを使用して測定。2013年当社調べ。

ウー・マンチェックシリーズ

ウー・マン チェック WO+MAN CHECK

妊娠検査薬



持ちやすい
親指グリップ

99%
以上の正確さ

約1分
から
判定可能

わかりやすい
判定確認表示

さるぼぼ
×
WO+MAN
CHECK
ベビ待ちさん
応援コラボ

尿をかけやすい
採尿部

第2類医薬品 一般用検査薬



＼自宅で簡単検査／ WO+MAN CHECK LH

排卵日予測検査薬

ウー・マン チェック LH



排卵日が
約1日前
に予測できる



「さるぼぼ」とは？

「さるぼぼ」は飛騨高山地方の方言で、「さるの赤ちゃん」を意味する民芸品の人形です。「厄がサル(去る)」という語呂あわせで魔よけの「お守り」として受け継がれてきました。



「さるぼぼ」は、風水で縁起が良いとされるオレンジ色です。

あなたに幸せが訪れるよう、いつも側で応援しています。



冷却商材シリーズ



プローブカバー新包装形態



- ・取り出しやすいブリスターパックへ全面リニューアル
- ・管理医療機器クラスⅡ；医療機器承認番号22500BZX00154000

ポリイソプレン製プローブカバー



- ・新素材製品；ガンマ線滅菌品（単回使用・ Disposable）
- ・管理医療機器クラスⅡ；医療機器承認番号22500BZX00154000

FD-1(子宮内避妊用具)



- ・EVA製品;ガンマ線滅菌品(単回使用・ディスプレイサブル)
- ・管理医療機器クラスⅢ;医療機器承認番号15200BZZ01138000

子宮頸管拡張器



- ・オバタメトロ
- ・医療機器届出番号
09B1X00002000003

- ・フジメトロ
- ・医療機器届出番号
09B1X00002000004



- ・天然ゴム製品;ガンマ線滅菌品(単回使用・ティスポーザブル)
- ・一般医療機器クラス I

SP事業の現状と戦略

■現状

- ・コロナ禍による販促市場の一時的な減少、
- ・テーマパークの集客減による一時的な減少
- ・ゴム風船の国内シェア65%

■戦略

- ・国内外のテーマパーク、チェーンストアーとの共同による商品の企画販売
⇒ご家庭でのパーティー、SNS、EC販売と連動した商品企画、開発販売
- ・環境対応商品の企画開発、輸出入販売
⇒ゴム素材の持続可能性をアピール、用途拡大

食品容器事業の現状と戦略

■現状

- ・食品用用途としての需要が100%
- ・国内オンリーワンメーカーとなっている

■戦略

- ・耐熱性・耐油性を改善し、食品全般に対応していく
- ・食品用以外での用途拡大を図る

精密機器 新栃木工場



■ 新型コロナの影響により、第3四半期後半まで
設備投資・民生品向けともに需要大幅減少

■ 新製品投入とリニューアルにより
巻き返しを図る

＜主要マーケット＞

- ・住宅設備：小型樹脂ダンパー
- ・家電：回転型ダンパー
- ・生活用品：回転型ダンパー
- ・産業機器：金属直線ダンパー

■非対面での集客活動

⇒デジタルマーケティング戦略推進

■小型樹脂ダンパー

⇒用途開発の推進、用途水平展開

■回転型ダンパー

⇒バリエーションの拡大、用途開発推進

■金属直線ダンパー

⇒新製品による拡販

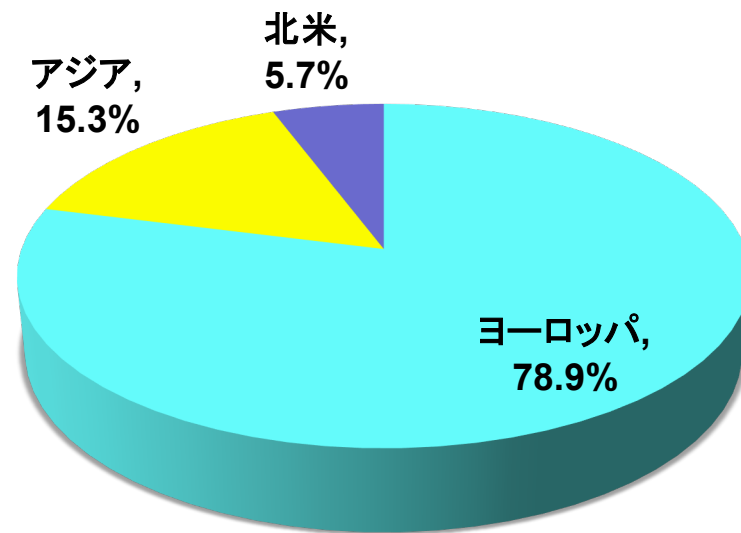
■コロナ不況下での欧州市場への拡販

■住宅設備市場での需要増

■欧州新規代理店網の開拓

■医療分野での製品拡販

2021年3月期
地域別売上構成比率





■ T型不動王[型番FFT-009]



■ スーパー不動王ホールド[型番FFT-011]



《リニューアル情報》
一部製品のパッケージが新しくなりました



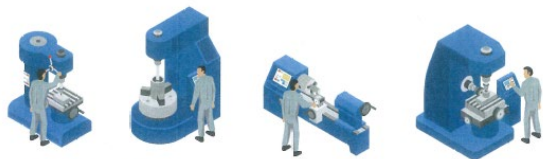


不動王 ベルトストッパー



不動王 家具転倒防止サポート板

耐クーラント仕様ショックアブソーバ



新製品

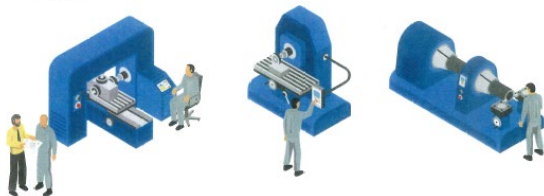
不二ラテックスの
ショックアブソーバは

強い。

~~クーラントに弱い。~~



耐クーラント仕様ショックアブソーバ
フッ素パッキン仕様



M8～M27 全8シリーズを
フッ素パッキン仕様にし、
更に耐久性アップ！



非
非常停止

1回
使い切り

FESシリーズの最大吸収エネルギーが大幅にアップ



ついに、登場。
人気の非常停止用ストッパー
「FES」シリーズ初の、
最大吸収エネルギー 10,000J 対応品。

FES-4275 series

1

一方向

5N・m

最大トルク

FYN-U1シリーズに、待望の高トルク仕様がラインナップ



外径φ16のコンパクトさで
最大使用トルク 5N・m を実現。

業界最大級^(※)の高トルクで、
さらに設計の自由度が高まります。

※2020年5月8日現在 当社調査に基づく

FYN-U1 series

Motion Control & Design バリエーションアップによる対応力の向上



オンライン化への対応

全国のみなさまへ。
オンライン商談、始めます。



- ・商談
 - ・ウェビナー
 - ・展示会
- など好評稼働中

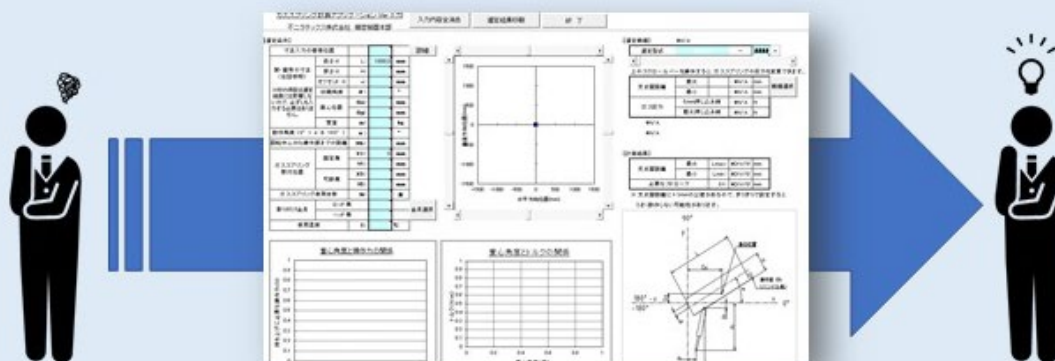
ホームページ改良



取扱説明書WEBサイト掲載



製品紹介パンフレットのWEBサイト掲載



ガススプリング選定ソフトダウンロードの追加掲載

目標とする経営指標(連結)

財務指標	2021/3 実績	2021/9 実績	2022/3 見通し	2023/3 計画
自己資本比率	26.6%	28.0%	27%台	30.0%
ROE (自己資本当期純利益率)	5.3%	6.3%	7.2%	10.0%
ROA (総資産当期純利益率)	1.4%	1.7%	1.9%	2.8%
ROA (総資産経常利益率)	1.8%	3.3%	4.3%	4.0%

IR担当窓口

連絡先： 不二ラテックス株式会社

広報室 武田 光市

Tel 03-3259-2512 Fax 03-3293-5690



このプレゼンテーション資料は、2021年11月9日現在、弊社が入手可能な情報と独自の予測・判断に基づいて作成したものです。従いまして確実性を保証するものではなく、弊社を取巻く事業環境の変化によっては将来見通しに差異が生じる場合がございます。以上ご理解いただきますようお願い申し上げます。